

財政の動向

日本の経済は、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受け、厳しい状況にあるものの、足下では持ち直しの動きがみられます。先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種施策の効果や海外経済の改善もあって、引き続き持ち直していくことが期待されます。ただし、感染症が地域経済に与える影響に十分注意する必要があります。

市長の財政方針

本市の財政状況に目を向けると、令和元年度決算では、財政構造の弾力性を示す経常収支比率（※）は95.9%であり、平成30年度から2.7ポイント上昇していることから、依然として財政構造が硬直化している状況にあります。

歳入の根幹である市税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、大変厳しい状況になることが予想され、地方交付税についても、普通交付税における合併算定替の特例が令和2年度で終了していることから、これまで以上に積極的な財源の確保が重要です。

また、歳出では、少子高齢化に伴う社会保障関係費、学校施設を始めとした公共施設の維持・更新費用などの増加が今後も見込まれます。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う経済の見通しが不透明な状況にある中、令和3年度の財政方針としては、公共施設の統廃合、福祉等制度の見直しなど、既存施策の「選択と集中」を基本に見据え、事業の重要度に優先順位を付けながら、「将来にわたり持続可能な財政運営」に向けた改革を積極的に推し進めます。

※経常収支比率

財政構造の弾力性を表しており、人件費、扶助費、公債費などの経常的な経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税などの経常的な収入がどの程度充当されているか示した比率です。

財政状況の公表

令和2年度下半期(令和2年10月1日から令和3年3月31日まで(上半期も含む))の予算の執行状況を公表します。なお、出納整理期間が5月31日までありますので、実際の決算額とは数値が異なります。

令和2年度一般会計予算執行状況

一般会計 歳入 予算現額 431億5,410万円 収入済額 380億 894万円 収入率 88.1%

科目	内容	予算現額	収入済額	収入率
国庫支出金	特定事業に対し国から支出される負担金・補助金	143億 922万円	131億6,021万円	92.0%
市税	市民税・固定資産税など法人や市民のみなさんが納められる税金	135億2,630万円	132億8,674万円	98.2%
市債	施設の建設などで一度に多額の費用が必要な場合、市が借りるお金	43億7,330万円	12億7,070万円	29.1%
県支出金	特定事業に対し県から支出される負担金・補助金	21億3,126万円	16億3,603万円	76.8%
地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付されるお金	17億5,000万円	17億9,241万円	102.4%
地方交付税	一定水準の行政サービスを提供できるよう国税から地方に配分される交付金	17億3,934万円	17億5,609万円	101.0%
繰越金	前年度から繰り越したお金	12億6,085万円	12億6,085万円	100.0%
諸収入	延滞金・預金利子・雑入など、いずれの収入科目にも組み入れないもの	9億4,606万円	8億1,784万円	86.4%
その他	地方譲与税、分担金及び負担金、繰入金、使用料及び手数料など	31億1,777万円	30億2,807万円	97.1%

(令和元年度からの繰越し分を含む)

一般会計 歳出 予算現額 431億5,410万円 支出済額 381億9,441万円 執行率 88.5%

科目	内容	予算現額	支出済額	執行率
民生費	高齢者や障害のある方への援助、生活保護、保育園の運営などの経費	133億9,909万円	120億 986万円	89.6%
総務費	市役所の管理、徴税、選挙事務、コンピュータの管理などの経費	112億5,178万円	108億1,307万円	96.1%
教育費	小・中学校、図書館、スポーツ施設の運営などの経費	42億1,967万円	30億6,883万円	72.7%
衛生費	各種健診、予防接種、保健センターの運営、ごみ・し尿処理などの経費	34億2,413万円	25億7,910万円	75.3%
土木費	道路、河川の整備や管理などの経費	33億2,130万円	24億4,872万円	73.7%
公債費	市が借りたお金の元利償還金などを支払うための経費	27億2,604万円	27億 781万円	99.3%
消防費	消防・災害対策などの経費	9億7,670万円	9億1,791万円	94.0%
その他	議会費、農林水産費、諸支出金、労働費、予備費など	38億3,539万円	36億4,911万円	95.1%

(令和元年度からの繰越し分を含む)

市債及び市有財産の状況

	令和2年3月31日現在	令和2年4月～令和3年3月増減	令和3年3月31日現在
市債	292億4,767万円	△4億 308万円	288億4,459万円
基金	39億9,069万円	7億5,454万円	47億4,523万円
建物	202,701.60㎡	△ 2,182.25㎡	200,519.35㎡
土地	495,662.57㎡	△11,757.00㎡	483,905.57㎡

(特別会計を含み、令和2年度から下水道事業会計を除く)

令和2年度特別会計予算執行状況

	予算現額	収入済額	支出済額
土地取得特別会計	1,400万円	1,394万円	1,394万円
国民健康保険特別会計	73億4,655万円	64億1,790万円	66億3,855万円
後期高齢者医療特別会計	13億1,883万円	12億2,074万円	11億4,487万円
介護保険特別会計	49億2,053万円	49億1,097万円	44億6,644万円
北名古屋沖村西部土地区画整理事業特別会計	23億1,158万円	11億1,494万円	8億6,433万円

(令和元年度からの繰越し分を含む)

一般会計における市民一人当たりの負担の状況

市税負担(市民税・固定資産税など) 154,172円 歳出 443,188円

※令和3年3月31日現在の人口86,181人で計算